PRESS　RELEASE

報道関係者の皆様へ

2012 年 9 月吉日

新商品　2013 年の干支・御題菓子

株式会社虎屋は、2013 年の干支「巳（み）」と歌会始のお題「立（りつ）」にちなんだ新商品を、年末年始の期間限定で販売いたします。大切な方への節目のご挨拶や、ご親戚一同でお集まりになる際に、おめでたい、その年ならではのお菓子をぜひご利用ください。

2013 年は巳年

豊穣の象徴とされる蛇。特に白い蛇は家に福禄をもたらすともいわれ、神の使いであるとされて信仰の対象となり、多くの神社・仏閣で祀られています。その蛇をモチーフにしたお菓子をご紹介します。

干支羊羹「巳（み）」

煉羊羹に道明寺羹を重ね、白蛇と草木のみどりを表わした羊羹です。

販売期間：2012 年 11 月下旬～2013 年 1 月下旬（予定）
販売店舗：全店
価　格　：3,465 円（本体価格 3,300 円）
内容量　：NET 700 g

「巳の守り（みのまもり）」（薯蕷製　紅餡入）

山口県岩国市の限られた地域にだけ生息する、天然記念物の「岩国のシロヘビ」は商売繁盛、開運の守神様として信仰を集めています。目の赤い神秘的な岩国のシロヘビが、日輪を抱いているさまを表わしました。

販売期間：2012 年 12 月 16 日～2013 年 1 月 15 日
販売店舗：生菓子取扱店全店
価 格　：420 円（本体価格 400 円）　・　内容量：NET 50g

新年限定パッケージ　小形羊羹

赤・緑・黄の明るい色の地に、白い蛇を配した年末年始限定のパッケージです。

販売期間：2012 年 12 月 1 日～2013 年 1 月上旬（予定）
販売店舗：全店
価　格　：1 本 210 円（本体価格 200 円）　・　内容量：NET 50g
種　類　：「夜の梅」（小倉羊羹）、「新緑」（抹茶入羊羹）、「おもかげ」（黒砂糖入羊羹）

2013年のお題は「立（りつ）」

○「歌会始」について

人々が共通の題で歌を詠み、その歌を披講する「歌会」。その中でも、天皇によって開催されるものを「歌御会」といい、年の始めに開かれるものは「歌御会始」と呼ばれていました。1926年以降は「歌会始」と改められ、今に至ります。2013年の歌会始のお題は「立」です。

○「御題菓子」とは？

その年の歌会始の「お題」にちなみ、考案された菓子。明治7（1874）年、それまでは皇族・側近のみの参加であった歌会始に、国民の参加も認められるようになりました。こうして歌会始の「お題」が身近なものになってきたことも背景に、明治21（1888）年、京都の上菓子屋の有志が集まり、「お題」にちなむ菓子の展示を開催。これをきっかけに「御題菓子」をつくる店が増えていきました。

御題羊羹「立（りつ）」

開運の縁起物とされるだるまを、黒と紅の煉羊羹で表わしました。

販売期間：2012年11月下旬～2013年1月中旬（予定）
販売店舗：全店
価　格　：3,465円（本体価格3,300円）
内容量　：NET 700ｇ

「春の出で立ち（はるのいでたち）」（羊羹製　小倉餡入）（写真上）

新春を祝う福寿草を表わしたお菓子です。雪の下から顔を出す鮮やかな黄色の花が、新しい季節の訪れを喜んでいるようです。

「大地に立つ（だいちにたつ）」（餅製　黒糖餡入）（写真下）

田畑に立ち、鳥獣から作物を守るかかしの姿は、頼もしくもあり、郷愁を誘います。どこか昔懐かしいような黒糖餡入のお菓子です。

販売期間：2012年12月16日～2013年1月15日
販売店舗：東京・京都地区の生菓子取扱店
価　格　：420円（本体価格400円）
内容量　：NET50ｇ

＊取材に関する問い合わせ先＊
株式会社 虎屋　経営企画部 広報課　奥野容子
住所：東京都港区赤坂4-9-22　　電話：03-3408-4128　　FAX：03-3796-1548
E-mail：kouhou@toraya-group.co.jp　　http://www.toraya-group.co.jp/